記 者 発 表 資 料

令 和 ２ 年　３月 ３０日
国土交通省東北地方整備局
鳴瀬川総合開発工事事務所

第5回 鳴瀬川総合開発環境検討委員会の審議結果について

鳴瀬川総合開発工事事務所では、鳴瀬川総合開発事業（筒砂子ダムと漆沢ダム容量再編）に関する環境影響評価について、「鳴瀬川総合開発環境検討委員会」を設立し、学識者等からの技術的助言を踏まえて、環境影響評価の手続きを進めています。
第５回鳴瀬川総合開発環境検討委員会を新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から持ち回り（書面）にて審議いただきましたので、結果についてお知らせします。

【審議概要】

■　議　事
（１）国土交通大臣意見に対する事業者の対応（案）について

（２）鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発環境影響評価書に係る補正（案）について

議事次第と技術的助言を鳴瀬川総合開発工事事務所ホームページにて公開します。

（ http://www.thr.mlit.go.jp/naruse/5-iinkai-kankyou1.html ）

■　委員名簿：　別紙－１のとおり

■　その他　：　これまでの環境影響評価の手続きは、別紙２のとおり

＜発表記者会：古川記者クラブ、東北専門記者会＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　鳴瀬川総合開発工事事務所 電話　０２２９－２２－７８１１（代表） 副所長　清水野（しみずの）　豊（ゆたか）　（内線２０４） 調査設計課長　沢田（さわた）　健（けん）　（内線３５１）

別紙－１

鳴瀬川総合開発環境検討委員会　委員名簿

※順不同　敬称略

所　　属　　等	氏　　名	備　　考
東北鳥類研究所　所長	ゆ い　まさとし 由井　正敏	生物学（猛禽類） 【動物、生態系】
東北大学大学院 工学研究科　准教授	うめだ　まこと 梅田　信	環境水理学 【水質】
宮城教育大学 教員キャリア研究機構　教授	さいとう　ちえみ 斉藤　千映美	生物学（哺乳類） 【動物、生態系】
仙台大学名誉教授	ししど　いさむ 宍戸　勇	生物学（底生動物） 【動物】
岩手大学名誉教授	すがわら　きえつ 菅原　亀悦	植物学 【植物、生態系】
ＮＰＯ法人シナイモツゴ郷の会 副理事長	たかはし　きよたか 高橋　清孝	生物学（魚類） 【動物】
宮城教育大学 教員キャリア研究機構　准教授	みぞた　こうじ 溝田　浩二	生物学（昆虫類） 【動物】

※備考は本委員会における助言分野

環境影響評価手続きの流れ

配慮書の作成

※環境影響評価法第53条の経過措置の規定により、配慮書手続き不要。

・H28. 2. 9_第1回委員会・・・　方法書（案）等を審議

・H28. 6.20_第2回委員会　・・・　方法書（案）等を審議

方法書の作成

公告・縦覧
H28年12月1日

←意見（住民等）

←意見（宮城県）←意見（加美町、色麻町）

・H31.1.10_第3回委員会・・・準備書（案）に関する審議

準備書の作成

公告・縦覧
H31年3月22日

←意見（住民等）

←意見（宮城県）←意見（加美町、色麻町）

・R2.11.25_第4回委員会・・・評価書（案）に関する審議

評価書の作成

←意見（国土交通大臣）←意見（環境大臣）

【現在】
・R2.3月_第5回委員会・・・補正評価書（案）に関する審議

評価書の補正

公告・縦覧

事業の開始

※工事中及び供用後は、環境保全措置や事後調査を行う

【モニタリング調査（工事中）】
※年1回程度の頻度で委員会を開催予定

事業の完了

【モニタリング調査（供用後）】
※年1回程度の頻度で委員会を開催予定

報告書の作成

公告・縦覧

※事業や環境調査の進捗により適切な時期に決定する。

←意見（国土交通大臣）←意見（環境大臣）

手続きの完了